



わらべ

令和元年6月4日

富岡保育園

アジサイの花が映える季節になりました。5月は、嘔吐や下痢など感染性胃腸炎で心配いたしました。数時間前まで元気だったのに、突然、嘔吐・下痢症状が始まるケースがあります。また、高熱が出る場合もありました。嘔吐物や便から感染するケースが多いので、手袋をする等嘔吐物の処理には十分注意しましょう。何といても手洗いの徹底で予防するしかありません。面倒がらずに丁寧な手洗いに努めましょう。園でもその年齢に合ったやり方を根気よく伝えているところです。ご家庭でもお願い致します。

さて、子どもたちが楽しみにしていた花まつりは、残念ながら感染症予防の為、白いぞうさんを曳いての行列は中止いたしました。それでもご家族おそろいで花祭りの催しに多数ご参加いただき本当にありがとうございました。花祭りの行事を通して、子どもたちの心に仏様の教えが残ってくれたらと思っています。

下記に花祭りや富岡高齢者大学のふれあい交流会などの様子をお知らせいたします。また、時々、富岡保育園ホームページでもアップしていますのでご覧ください。

はなまつり (5/12)



富保ファーム便り

やさいたちおおきくなあれ!

5月連休後に尾越の稲尾さんご夫婦にトラクターで畑を耕して頂き、JAれいほく川口先生のご指導の下、早速夏野菜の苗(キュウリ・トマト・ナス・ピーマン・かぼちゃ・ゴーヤ)や種(ほうれんそう・おくら・とうもろこし)をまきました。

川口先生にポットから苗を出すときの注意をきき、子ども達もそつと慎重に植えていました。オクラとトウモロコシはなかなか芽が出ず心配しましたが、ようやく芽が出てほっとしています。今年も、子どもたちと一緒に野菜の生育を見守りたいです。

時間がある時に、畑の見守りに行ってみてください。恵の雨でぐんぐん育つことでしょう。



ふれあい交流会 (5/22)

今年度初めての交流会でした。いつものようにまずホールでお参りをしました。うさぎ組さんから年長さんまでとても落ち着いてお参りすることが出来ました。全体会では、全クラスのお歌と先生方がトーンチャイム演奏を披露し皆さんとても喜んで下さいました。

年齢別クラスに入ってから、ふれあい遊びや製作したもので遊ぶなどおばあちゃんたちの優しい気持ちが子どもたちを心地よくさせていました。おばあちゃんたちも「こんなにも笑ったことは久しぶりでした。子どもたちといると本当に楽しくなります。」とおっしゃっていました。おばあちゃんたちにも子どもたちの元気をプレゼントできました。次回は7月3日。七夕会です。



2歳以上児クラスは、5月から絵本の貸し出しを始めています。自分で選んだ絵本を大好きなお家の人に読んでもらうことは、子どもたちにとってとても嬉しいひと時になり、喜んで持って帰ります。



また、毎月購入して頂いている月刊絵本は、園で1ヶ月十分に読み聞かせした後、月末にお家に持たせて返しています。この月刊絵本を発行している「こどものとも社」さんから私たち保育者に向けての冊子があります。その中でこれは是非保護者の方にもご紹介したいと思う記事があり、下記に載せました。どうかご一読ください。良かったら読まれた感想を連絡帳でお聞かせ下さると幸いです。

〇はじめは愛着から

愛着とは、英語にするとアタッチメント (Attachment)、つまり「くっつく」という意味です。安心感を直接伝える「体のくっつき」だけでなく、身近な相手との情緒的な絆=「心のくっつき」も大切な要素です。怖い時、不安なとき、身近な誰かにその気持ちを受けとめてもらう体験を積み重ねることで、愛着関係をベースとして、自尊感情が育ってきます。「自分はありのままに価値ある存在だ」という自尊感情は、「自分は他人より優れているから価値ある存在だ」という優越感とは異なるものです。そしてこの自尊感情こそが、子どもが前向きに自分らしく生きていくための大きな支えとなります。

近頃は「愛着障害」という言葉を耳にする機会も増えました。学習障害や情緒不安などさまざまなトラブルの背景に愛着形成の問題が隠れていることが明らかになってきたのです。心の土台となる愛着関係は、乳幼児期に育む事が極めて重要だと言われています。子どもたちが幸福な人生を送るために、愛着関係と自尊感情を育む事がますます重要になってきているのです。

〇自分の存在を認める「月刊絵本の読み聞かせ」

子どもにとっての読み聞かせは、何よりもまず自らの存在を認める時間です。子どもたちは読み聞かせを通じてハラハラ・ドキドキ、様々な心の揺れ動きを経験しますが、心の動きに「正解」はありません。自らの心の動きをあるがままに受けとめることは、子どもが自らの感受性を認め、肯定するための出発点となります。また集団の中で、自分の気持ちに友だちが反応したり、友だちの気持ちに自分が反応したり……という”感情の受けとめ合いが”が起れば、お互いの存在を認め合う事に繋がります。そして信頼する大人の声に包まれて、時間と空間を共有することで、子どもは大人が自分と向き合ってくれた、自分の存在を認めてくれた、という前向きな安心感を得ることが出来るのです。こうした体験は、人との関わり合いの中で、前向きに人生を歩むうえでの原点となるものです。

子どもに「愛している」と言葉にして伝えることは気恥ずかしくても、絵本の読み聞かせは1冊10分で誰にでも取り組む事が出来ます。そして、月刊絵本を何度もくり返し楽しむ事で心の動きはいっそう豊かになり、自尊感情も深まっていきます。だからこそ子どもの心を動かすだけの力を持った、良質な絵本が求められるのです。

こどものとも社 発行「月刊絵本と保育」より



6・7・8月の行事予定



- 6月 6日(木) 清水直子先生歌唱指導
- 6月 7日(金) 年長児クッキング(カレー)
- 6月 8日(土) 福祉スポーツ大会 年長児出演
- 6月11日(火) リトミック
- 6月17日(月) 年中児クッキング(カレー)
- 6月18日(火) 岡田先生運動遊び
- 6月20日(木) 沖吉けい子先生童謡教室
- 6月25日(火) リトミック
- 6月29日(土) 午後職員研修
- 7月 3日(水) 富岡高齢者大学ふれあい交流会 七夕会
- 7月 6日(土) 親の学びプログラム 13:30~
- 7月9日~10日(火・水) 小関先生随意運動プログラム
- 7月11日(木) 第2回サッカー教室(年長児)
- 7月12・13日(金・土) 年長児サマーキャンプ
- 7月19日(金) 慈恵園夏祭り 年長児参加
- 8月 3日(土) 夏祭り 夏祭り準備の為午後の家庭保育にご協力ください。
この日はまたお弁当の日です。
- 8月13~15日(火~木) お盆のこの期間は自由保育となります。ご都合のつくご家庭では子ども達にも夏休みを取らせてあげて下さい。

※年中・年長さんクッキング日には、エプロン・三角巾・マスクを持たせてください。爪は短く切っておいて下さい。年少さんは日程が決まり次第お知らせします。



おねがい

・スイミングスクールについて

年長さんは、毎週火曜日、年中さんは、毎週金曜日が練習日です。当日朝になり水着用具の忘れに気付きあわてて連絡することがあります。出来れば前日までにスイミング用のバッグを持たせてくださいますと、忘れ物防止になります。また、髪の毛の長い人は、必ずゴムでくくって帽子から髪の毛が出ないようにしましょう。

・岡田先生の運動遊びでは、年少、年中、年長さんは体操服を持たせてください。

・小関先生の運動プログラムの時は、うさぎ組、年少、年中、年長さんは二日間とも体操服がいます。

・職員研修の為の午後家庭保育のお願い 6月29日(土)午後1:30~講師の先生をお招きして職員研修があります。申し訳ありませんが午後の家庭保育が可能な方はご協力をお願いいたします。別紙にて保育希望の申し込みをとります。

・7月6日(土)午後1:30~保護者の方対象に「親の学びプログラム」講座を開催いたします。詳しい内容については別紙にてお知らせしますが、勤務を調整して是非参加して下さいますようお願いいたします。